

穴掘りアンカー 2枚刃スクリュー式(溶融亜鉛メッキ仕上げ)

- 1: アンカー打ち込み器は不要です。
- 2: 軽くて、作業も簡単です。廻すだけで穴を掘りながらグイグイ地中に入っていきます。
- 3: 従来の1枚刃から、改良して2枚刃になったので、強度が増しています。
- 4: 仮設の場合は反対に回せば簡単に外せますので、何回でも使えます。
- 5: 溶融亜鉛メッキ仕上げにしましたのでサビません。



★改良アンカー

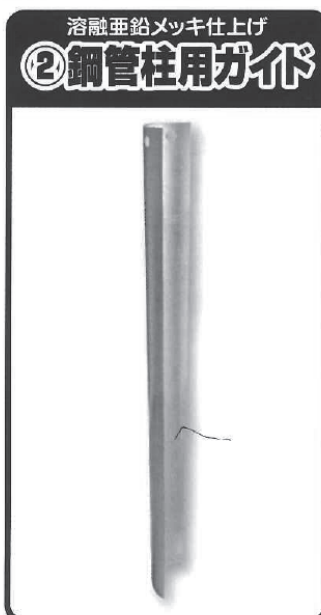
丸棒 $\phi 16 \times 1500$
 $\phi D =$ 羽根径 $\phi 120 \times 2$ 枚
 $L = 150$ cm
 安全率 1.5

分類	土 質 名	支持力
		$\alpha = 90^\circ$
A	普 通 土	1067kgF
B	砂 性	454kgF

支線材料の内訳

1	14mm支線ワイヤー	10m
2	穴掘りアンカー	1本
3	取り付けバンド	1個
4	丸シンプル(小)	1個
5	巻付グリップ	
	シンプル用	2個
	玉硝子用	2個
6	支柱玉硝子	1個

引込工具・支線アンカー



使用方法

1. クルクルホイヤー等でボール用縦穴1m $\times$ 150 ϕ の掘削。
2. 鋼管ガイドを縦穴に差し込む。
3. ボールを鋼管ガイドに添って差し込む。
4. 鋼管ガイドを引き抜き、縦穴を埋める。工事終了。
5. 樹脂硬化と比べて耐久性がある。

本製品はボールを埋める時に、安全に作業ができるようガイドとして使用します。
 下記のように使用すると、一人で安全にボール埋て作業が可能となります。



家屋側支持点の施設

低圧架空引込線の家屋側の施設位置は、次を考慮して決定することが望ましい。

- (1) 支持点は、引込線の張力に十分耐えるよう造営材に堅ろうに施設すること。
- (2) 支持点は、耐久性のある施設とすること。
- (3) 引込線が外傷を受けにくい場所であること。(補足) 氷雪が多い地方では屋根からの落氷雪に特に注意すること。
- (4) 引込線が屋上を通過しない施設ですること。
- (5) 引込線が金属製煙突、アンテナ又はこれらの支線に接近しない施設ですること。
- (6) 架空ケーブル工事による引込線を、ラス張りなどの漏電火災を発生し易い建物に施設する場合は、ちよう架用線と建物のラス等の金属体とを電気的に絶縁すること。